

特集



# 町民選挙!

## 「税金の使い道、決めるのは議会」

迫る!



町議会議員選挙  
2023.4月

「私たちが納める税金（町税）の使い道、決めるのは誰？」実はこの決定権、町民皆さんの代表である議員が構成する「議会」が持っています。（この、税金の使い道の決定権を持つ議員を選挙で選ぶのは、あなたです）。  
税を学ぶことは社会の仕組みを学ぶこと。議員が城南中学校の租税教室を取  
材し、「もうすぐ選挙権」の中学生の声を聴きました。

一番使われているのが社会保障費 (医療・福祉・年金・子育て)	ゴミ処理費用 にかかる税金	医療費 にかかる税金	警察・消防 にかかる税金
小学生 1人あたり 92万8000円 中学生 1人あたり 109万1000円 高校生 1人あたり 101万6000円	1万9700円	13万4600円	4万3200円

※出典：令和4年度版 租税教室用副教材「わたしたちのくらしと税」発行 埼玉県租税教育推進協議会 金額は1年間

### ギカイの視点

#### 「税・選挙・議会」の役割を 家庭で語って 政治を“ジブンゴト”に

2016年から選挙年齢が引き下げとなり（18歳選挙権）、議会だよりも10代の声を聴こうと始めた「もうすぐ選挙権」のコーナー。この4年間で議会が取材した小中学生、計49人の「声」から感じたのは、常日頃「町のこと」を家族と話している子どもが多いということ。身近に感じたことを政治に反映できれば、その時点で政治は他人事（ひとごと）ではなく「自分ごと」になります。新鮮で鋭い意見や思いをこれからの「選挙」を通して生かしてほしい。「自分の世代の声」はあなただけにしかわからないのだから。



中学生にも取材します！「聴く・動く」寄居町議会



Interview Yorii 50's

#### 「キチンと学習、キチンと納税」の教育を

税金無駄遣いのニュースを聞くと納税が虚しくなります。子どものうちから「キチンと学習」して、大人になったら「キチンと納税する」。そうなるような教育をお願いしたいですね。

こじまりょうこ  
小島良子さん（鉢形）

Interview Yorii 10's

#### 税の使い道はしっかり慎重に決めてほしい

今回、租税教室で学んで、税金がないと国民の安全や健康に被害が及ぶとわかりました。税金は負担だけど、視野を広げれば私たちみんなの役に立つものです。でも、国民にとって負担であることに変わりはないので、税の使い道を決める議会や国には、しっかり慎重に決めてほしいです。



もし税金がなかったら…  
「舗装できないから道路は穴だらけ」  
「ごみは収集されない」  
「学校も教科書もない」ということに…

日本の「税金」  
約50種類

- タバコ税
- 消費税
- 住民税
- 自動車税
- 酒税
- ガソリン税



城南中学校  
「租税教室」  
2022.11.25



「税は、選挙と深い  
つながりがあるんです」

町税務課の  
出井さん(左)・室岡さん(右)

今回の「租税教室」では、町税務課職員が城南中3年生を対象に「なぜ税金が必要なのか」から「財政上の課題」などについて講義。真剣に学ぶ生徒たちの背中と取材で聴いたコメントに、明るくたくましい未来を感じました。



※議会で可決されなければ、町は税金を使うことはできない